

J2641.71 (先端長 7mm/ シャフト長 15mm)
designed by V. Sarnicola M.D.



DMEK用カニューレ 27G
上ポート (0.25mm ポート)

J2641.72



DMEK用カニューレ 27G
右ポート (0.25mm ポート)

J2641.73



DMEK用カニューレ 27G
左ポート (0.25mm ポート)

デスメ膜を挿入後、デスメ膜の向きや場所に応じてポートの向きを選択でき、眼内で安全に展開させることができます。

J2641.70
designed by A. Caporossi M.D.



DMEK用 3ポートカニューレ 23G (0.25mmポート/0.3mmステップ)
先端フラット長 10mm/ シャフト長 16mm

フラットチップで両サイドに3ポートずつあります。
3つのポートは、一定の流れを保ち、
デスメ膜を眼内で穏やかかつ均一に展開させます。



角膜移植

EDI.1

Art and Technology
giving shape to your needs



Janach社 シングルユース 真空ドナー角膜パンチ



ADBANTAGE

- ・上部 (ブレード) とベースの結合が改善され、より正確なカットが可能です。
- ・吸引プレートは解剖学的デザインで、幅広の為、角膜組織の吸引が安定します。
- ・ベース上のホール数が多く、組織損傷のリスクが減少します。

JD 2890.650 6.5mm
JD 2890.675 6.75mm
JD 2890.700 7.00mm
JD 2890.725 7.25mm
JD 2890.750 7.5mm
JD 2890.775 7.75mm

JD 2890.800 8.0mm
JD 2890.825 8.25mm
JD 2890.850 8.5mm
JD 2890.875 8.75mm
JD 2890.900 9.0mm
JD 2890.950 9.5mm

販売名: Janach シングルユースドナー角膜パンチ
認証番号: 304AKBZX00068000

製造販売元

製造元

e.janach®



東京都荒川区東日暮里5-48-2
TEL 03-3802-0655 info@whitemedical.co.jp

e.janach®
janach.it

ザマリス氏 DMEK用真空角膜パンチ

ONE-STEP ヨーグルトテクニック

EASY

ヨーグルトカップのようなヒンジ部（余剰部分）からグラフト剥離でき簡便です。

SAFE

操作は余剰グラフト部分のみで行うため、**内皮細胞の喪失がありません。**
余剰組織部分は移植片の向きを示すマーキングの役目も果たすので、グラフトを上下逆さまに置く必要がなくなります。

QUICK

Single-Peel 法で 5 分未満で作成可能です。

LOW COST

複数の角膜パンチや特殊な器具を使用する必要がなく、低コストです。

DO IT YOURSELF

ラーニングカーブが低く、自ら容易にグラフト作成が可能です。



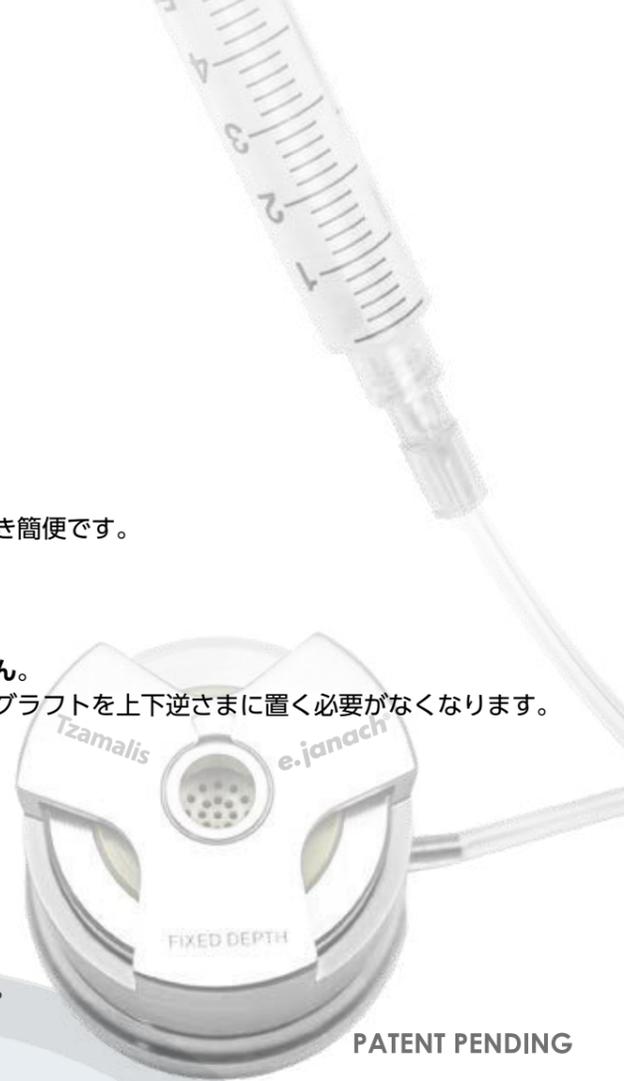
Argyrios Tzamalis, MD, PhD, MA, FEBO

2nd Department of Ophthalmology
Aristotle University of Thessaloniki Papageorgiou
General Hospital
Greece

FIXED DEPTH
サイズ(mm)
JD 800 TZ φ8.0



動画で✓



PATENT PENDING

*ヒンジ(グラフトの余剰部分)



パンチ
*100μの深さにセット済



シュバルベ線から剥離



DMEK グラフトの作成

DMEK innovative instruments designed by surgeons

ステップ 1: ホストのデスメ膜の切除

J2290.21

designed by V.Sarnicola M.D



ダブルゾーンマーカー 8.0mm/9.0mm (全長 135mm)
ホストのデスメ膜を切除する前のマーキングとして効果的です。

J3156

designed by Pietro Viola M.D



ONE-STEP DSAEK/DMEK 鉗子 23G (全長 130mm/ シャフト長 15mm)
シャフトの凸面と組み合わされた先端の形状により、ワンステップでホストの傷ついたデスメ膜を容易に切除することが可能です。

ステップ 2: 移植用のグラフト作成

J2893E

designed by Fogla M.D.



DMEK用 Fマーカー EVOLine (全長130mm/先端2mm)
先端がFの計上をしており、移植用のグラフトへのマーキングとして大変有効です。

J2897E

designed by V. Sarnicola M.D.



DMEK用 デリケート鑷子 EVOLine (全長120mm/先端長5mm/先端幅0.3mm)
先端内側にサンドブラスト加工を施しており、デスメ膜を傷つけることなく安全に剥離させることができます。

ステップ 3: 移植グラフトの挿入

J3863.23L

designed by Busin M.D.



DMEK用ホールディング 鉗子 23G (全長114mm/シャフト長30mm)
先端にサンドブラスト加工を施しており、デスメ膜を傷つけることなく安全に把持することができます。

J2649.10

designed by Busin M.D.



前房 2 ポート メンテナー 23G (先端長 3mm/0.4mm ポート)

抜けにくく、安定性向上の為に眼内挿入部に溝があります。
下部のポートからの灌流は、より前房内の安定を高め、デスメ膜の不測の展開のリスクを減少させます。
本製品は、眼科手術全般に使用可能です。